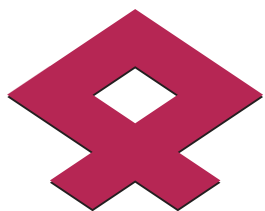


議会だより



たどつ

No.40

2026年6月(令和8年)



多度津港と桜の競演

第1回臨時会と3月定例会

- 第1回臨時会・全国町村議会議長会表彰 2P
- 3月定例会 3P
- 一般質問8名の議員が町政を問う 6P
- 総務教育常任委員会 11P
- 予算決算審査特別委員会 12P



多度津町議会
ホームページ

令和7年度一般会計補正予算案など

専決処分の承認案と2億3,450万円の令和7年度一般会計補正予算案(補正後107億6,730万円)の2議案を原案どおり可決・承認しました。

専決処分は、衆議院議員選挙の費用1,940万円の補正予算です。補正は、国の物価高対策の交付金を活用した事業で、町民全員に1人当たり1万円分の商品券を配布するものです。



令和8年第1回臨時会 審議結果

議案名等	議員名	採決結果	議席番号												
			1	2	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
			1 藪 乃 理 子	2 氏 家 法 雄	4 藪 内 真 由 美	5 門 秀 俊	6 兼 若 幸 一	7 中 野 一 郎	8 金 井 浩 三	9 小 川 保	10 古 川 幸 義	11 隅 岡 美 子	12 村 井 勉	13 渡 辺 美 喜 子	
議案第1号	専決処分の承認について (令和7年度多度津町一般会計補正予算 (第6号))	承	○	○	○	○	○	○	○	なし	表決	○	○	○	○
議案第2号	令和7年度多度津町一般会計補正予算 (第7号)	可	○	○	○	○	○	○	○	//	○	○	○	○	○

採決結果 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：採決退席

可：可決 否：否決 同：同意 承：承認 認：認定 採：採択 不：不採択 許：許可 継：継続審査
議長は可否同数の場合のみ表決権があります。(議長 議席番号8番 金井 浩三)

全国町村議会議長会表彰

2月16日に開催された香川県町村議会議長会定例総会におきまして、金井浩三議長、小川保議員の2名に、町村議会議員として15年以上在職し功労のあった者として、全国町村議会議長会表彰がありました。

3月3日開催の3月定例会におきまして、表彰の伝達を行いました。



令和8年度一般会計予算など

102億2,500万円の令和8年度一般会計当初予算案(前年度当初比2.1%増)や、3億9,260万円減額の令和7年度一般会計補正予算案(補正後103億7,470万円)など20議案を原案どおり可決。



また、任期満了に伴う人事案件4件に同意。

令和8年度当初予算

会計名		総額
一般会計		102億2,500万円
特別会計	国民健康保険	24億2,720万円
	国民健康保険直営診療所	2,900万円
	介護保険事業	24億7,990万円
	後期高齢者医療	5億2,510万円

◎公共下水道事業

収益的収入	7億6,329万5千円
収益的支出	7億3,614万4千円
資本的収入	6億3,223万6千円
資本的支出	8億8,200万1千円

令和7年度3月補正予算

会計名		補正額	総額
一般会計		△ 3億9,260万円	103億7,470万円
特別会計	国民健康保険	3,980万円	24億9,480万円
	国民健康保険直営診療所	△ 20万円	3,270万円
	介護保険事業	△ 2,160万円	25億8,670万円
	後期高齢者医療	1,770万円	4億9,940万円

◎公共下水道事業

区分	補正額	総額
収益的収入	△ 1,284万9千円	7億7,975万4千円
収益的支出	△ 1,731万5千円	7億5,179万6千円
資本的収入	△ 1億815万3千円	5億833万8千円
資本的支出	△ 1億1,176万5千円	7億7,156万9千円

令和8年第1回3月定例会 審議結果 (その1)

議案名等		採決結果	議席番号												
			1	2	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
			藪 乃理子	氏家 法雄	藪内真由美	門 秀俊	兼若 幸一	中野 一郎	金井 浩三	小川 保	古川 幸義	隅岡 美子	村井 勉	渡辺美喜子	
議案 第1号	多度津町公共施設等整備基金条例の 制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	表決なし	○	欠	○	○	○
議案 第2号	多度津町乳児等通園支援事業の設備 及び運営に関する基準を定める条例 の制定について	可	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	〃	○	○	○
議案 第3号	職員等の旅費に関する条例の全部改 正について	可	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	〃	○	○	○
議案 第4号	一般職の職員の給与に関する条例の 一部改正について	可	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	〃	○	○	○
議案 第5号	多度津町パークアンドライド駐車場 条例の一部改正について	可	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	〃	○	○	○
議案 第6号	多度津町道路占用条例の一部改正に ついて	可	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	〃	○	○	○
議案 第7号	多度津町火入れに関する条例の一部 改正について	可	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	〃	○	○	○
議案 第8号	多度津町火災予防条例の一部改正に ついて	可	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	〃	○	○	○
議案 第9号	令和7年度多度津町一般会計補正予 算(第8号)	可	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	〃	○	○	○
議案 第10号	令和7年度多度津町特別会計国民健 康保険補正予算(第3号)	可	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	〃	○	○	○
議案 第11号	令和7年度多度津町特別会計国民健 康保険直営診療所補正予算(第3号)	可	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	〃	○	○	○
議案 第12号	令和7年度多度津町特別会計介護保 険事業補正予算(第3号)	可	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	〃	○	○	○
議案 第13号	令和7年度多度津町特別会計後期高 齢者医療補正予算(第3号)	可	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	〃	○	○	○
議案 第14号	令和7年度多度津町公共下水道事業 会計補正予算(第3号)	可	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	〃	○	○	○
議案 第15号	令和8年度多度津町一般会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	〃	○	○	○

採決結果 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：採決退席 除：除斥
 可：可決 否：否決 同：同意 承：承認 認：認定 採：採択 不：不採択 許：許可 継：継続審査
 議長は可否同数の場合のみ表決権があります。(議長 議席番号8番 金井 浩三)

令和8年第1回3月定例会 審議結果（その2）

議案名等	議員名	採決結果	議席番号												
			1	2	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
			藪乃理子	氏家法雄	藪内真由美	門秀俊	兼若幸一	中野一郎	金井浩三	小川保	古川幸義	隅岡美子	村井勉	渡辺美喜子	
議案第16号	令和8年度多度津町特別会計国民健康保険予算	可	○	○	○	○	○	○	○	表決なし	○	欠	○	○	○
議案第17号	令和8年度多度津町特別会計国民健康保険直営診療所予算	可	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	〃	○	○	○
議案第18号	令和8年度多度津町特別会計介護保険事業予算	可	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	〃	○	○	○
議案第19号	令和8年度多度津町特別会計後期高齢者医療予算	可	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	〃	○	○	○
議案第20号	令和8年度多度津町公共下水道事業会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	〃	○	○	○
議案第21号	多度津町副町長の選任について	同	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	○	○	○	○
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	○	○	○	○
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	○	○	○	○
諮問第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	○	○	○	○
閉会中の継続調査について		許	○	○	○	○	○	○	○	〃	○	欠	○	○	○

採決結果 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：採決退席 除：除斥
 可：可決 否：否決 同：同意 承：承認 認：認定 採：採択 不：不採択 許：許可 継：継続審査
 議長は可否同数の場合のみ表決権があります。（議長 議席番号8番 金井 浩三）

副町長の任命に同意

おかべ のぼる

再任：岡部 登 氏

令和8年4月1日から令和12年3月31日まで

人権擁護委員の推薦に同意

かむら はるみ

たかぎ きょうこ

すどう やすひろ

新任：加村 晴美 氏 新任：高木 享子 氏 新任：須藤 康弘 氏

令和8年7月1日から令和11年6月30日まで

町政を問う!!

質問者	質問事項	関連ページ
中野 一郎	<ol style="list-style-type: none"> 1 STEAM教育について 2 道路舗装の長寿命化について 3 心のバリアフリーについて 	7
藪内真由美	<ol style="list-style-type: none"> 1 多度津町総合スポーツセンターの体育館について 2 観光事業について 3 地域交通について 	8
渡辺美喜子	<ol style="list-style-type: none"> 1 インターネット上の誹謗中傷防止及び被害者支援に関する条例の制定について 2 元白方幼稚園の跡地について 3 白方公民館の敷地内にある天霧山登山の案内板の設置について 	8
古川 幸義	<ol style="list-style-type: none"> 1 多度津町パークアンドライド駐車場、広告事業導入について 2 中讃西部南北軸整備事業（町道277号線）の整備促進について 	9
兼若 幸一	<ol style="list-style-type: none"> 1 小学校の統廃合について 2 消防の広域化について 	9
門 秀俊	<ol style="list-style-type: none"> 1 瀬戸内国際芸術祭について 2 本町の防災対策について 	10
隅岡 美子	<ol style="list-style-type: none"> 1 感震ブレーカー購入費用補助制度について 2 小型充電式電池の回収ボックス設置について 	10
氏家 法雄	<ol style="list-style-type: none"> 1 学校給食費の無償化について 2 AIデマンド型交通たどつmobi実証実験について 	11



一般質問とは

一般質問は、議員が町政全般について現状や方針を問うものです。

1人あたりの持ち時間は答弁を含めて60分です。

議会だよりでは、質問と答弁の一部を要約して掲載しています。議事録は町議会ホームページに掲載しています。

なかのいちろう
中野 一郎 議員

1 STEAM教育は

問 STEAM教育(科学・技術・工学・芸術・数学)の5つの分野への教育アプローチ)における教員育成の進め方を問う。

教育長 組織的対応とICT支援員や学力向上支援員等の外部人材を町費で配置することによって、教員がゆとりをもって創造的に授業準備ができる環境づくりを進める。

2 道路舗装の長寿命化は

問 舗装工事の要望に対する取組姿勢の改善を問う。

町長 「事後保全型」の補修だけでなく、路面の損傷度合いを確認・調査している。長期的に最も有効的な補修修繕内容を検討するなど、「予防保全型」の維持管理を実施して、舗装寿命の延伸とライフサイクルコストの縮減を図っている。

問 次期の路面性状調査・舗装個別施設計画(デジタル技術の活用と将来展望)を問う。

建設課長 令和10年度までには令

3 心のバリアフリーは

問 心のバリアフリー教育の取組考えを問う。

教育長 子どもたちが、障害の有無に関わらず、互いの個性を尊重し、支え合う心を持つるように教育活動を展開している。体験を重視した障害理解教育を推進するために、車いす体験やアイマスク体験を実施している。また、道徳教育を柱とし、教材を通じて自分とは異なる立場や状況にある人々の思いに共感し、偏見や差別のない社会について多角的に考える授業を行っている。



1 体育館の今後は

問 多度津町総合スポーツセンターの利用者はどうなったのか、またセンターが担う役割や価値、必要性は何か。

教育長 現在は第二体育館、テニスコート、武道館、野球場は通常運営をしている。代替施設も利用しながら、活動を継続されている。町民の健康増進、スポーツ振興、地域交流の拠点として重要な役割を担う施設であると認識している。

問 休館している第一体育館は今後どうなるのか。

生涯学習課長 老朽に伴う損傷が多数確認され、改修の検討を進めたが、財政状況等から早急な対応は困難な状況となっている。

2 観光事業は

問 観光協会に係るイベントの実施状況や町へもたらす効果は。

産業課長 「たどつさくらまつり」「たどつ全国凧あげ大会」「たどつ港まつり花火大会」など大いに賑わ



3 「たどつmobii」は

い、町外からの来客もJRの利用者も増えているが、一方で渋滞や違法駐車などマイナスマ面もあり、今後取り組むべき課題と考えている。

問 地域交通「たどつmobii」の実証運行の状況と今後の普及啓発の取組は。

町長 4カ月の実証実験においての利用者は延べ904名で、増加傾向にある。

問 既存のタクシーチケットや「チョイ来た」の今後の予定は。

高齢者保険長 時代に沿ったサービスに見直すことも必要である。利用者のニーズを聞き、ボランティア活動の在り方を見直しを検討する時期だと考えている。

1 ネット上の誹謗中傷防止及び被害者支援に関する条例の制定を

問 不特定多数によるインターネット上の誹謗中傷、人権侵害、誤情報の拡散、嫌がらせといった行為は、多大な精神的苦痛や風評被害をもたらしており、深刻な社会問題となっている。条例制定の考えは。

町長 誰もがインターネットの恩恵を安心して享受できる社会の実現に向け、課題整理を行い、本町に相応しい条例のあり方について調査研究を行っている。

2 旧白方幼稚園の敷地は

問 旧白方幼稚園の敷地をどうするのかが。

教育総務課長 保育室等には教育委員会の資料や埋蔵文化財等を保管している。また、令和6年度以降、能登半島地震における実情に鑑み、備蓄品の整備を国から求められているため災害備蓄品の一部を保管している。園庭については、旧幼稚園の草刈りや剪

3 天霧山の登山案内板の設置を

定作業を含め、会計年度任用職員を1名配置する。その後、管理が整えば、使用方法も含め個別に社会福祉協議会を通じて相談していただき、安全面も含めて使用可能か確認したい。

問 「白方公民館の敷地内にある天霧山登山の案内板の設置を。」との一般質問文を提出したが、質問1日前に素敵な看板ができていた。多くの地域の方々の要望だったので感謝している。



1 パークアンドライド 駐車場の広告事業導入は

問 多度津町パークアンドライド
駐車場に、広告の掲示を新たに設
け、広告収入により新たな自主財
源を確保してはどうか。

総務課長 議員のご提案のような
歳入確保策について、他自治体にお
ける先進事例や実施状況なども参
考にしながら検討する。



2 中讃西部南北軸整備 事業の促進は

問 中讃西部南北軸整備事業(町
道277号線)は多度津、丸亀、善通
寺を結ぶ重要な広域幹線道路であ
る。県の計画について合意が得られ
た今、事業加速の鍵は近隣市との連



携にあると考えるが、町としてど
のように合意形成を図っていくのか。

町長 2市1町の首長、県土木部
長など関係者との意見交換会で、町
道277号線を含む「中讃西部南北
軸」整備の必要性について賛同をい
ただいている。

問 単なる「町道」の枠組みを超
え、防災拠点(県営棧橋・自衛隊駐
屯地)を繋ぐ「広域防災道路」とし
て、より有利な補助金(国交省の防
災・安全交付金等)の獲得、県道昇
格の検討は。

建設課長 より有利な補助金メ
ニューの研究・情報収集に努めると
ともに、「期成会」などの設立も視野
に、国に対して財政支援の要望など
も検討する予定である。

1 小学校の統廃合は

問 令和8年度と令和13年度の推
定児童数は。

教育総務課長 令和8年度は、多
度津239名、豊原372名、四箇
255名、白方43名である。令和13
年度は、多度津137名、豊原24
6名、四箇167名、白方34名、選択
校区が73名の予定である。

問 これまでの検討状況は。

教育総務課長 平成30年3月に教
育課題検討委員会からの答申を受
け「適正規模・適正配置に係る基本
方針」を作成し、同年6月定例会の
委員会で承認された。令和6年度か
らは副町長をトップとして協議を続
けているが、幼稚園の統合を実施し
た後に議論を深めることにしてい
る。1校か2校かを含め、現在提案
できる具体的内容はないことをご
理解いただきたい。

2 消防の広域化は

問 進捗状況と今後の予定は。

消防長 令和7年4月に「消防広域



化協議会」が設立され、2市1町で
協議と準備を進めている。令和9年
4月の広域運用開始に向けて取組
んでいる。

問 町民への周知及び方法は。

消防長 令和8年6月下旬から7
月上旬を目標に、ホームページ等
活用して、周知と意見公募やアン
ケートを開始する予定である。

問 町民生活のメリット・デメリッ
トは。

消防長 応援連携が可能となり、
災害時の初動体制に必要とする人
員・車両資器材の確保や、出動体制
確保が期待できるが、出動管轄が
広くなり出動件数増加が予想され
る。広域化後は住民サービスの向上
に繋がるよう努める。

1 瀬戸内国際芸術祭の
成果は

問 今回の瀬戸内国際芸術祭における高見島への来場者数や傾向は。

政策課長 本町への来場者数は、2万666人だった。県実行委員会が実施したアンケートによると、来場者に係る居住地の割合は、県内が27.4%、岡山県が9.4%、その他国内が40.2%、国外が23.0%とのことだった。

問 瀬戸内国際芸術祭に参加したことによる効果や意義などの総括は。

政策課長 高見島をはじめ本町の知名度向上、経済効果、活性化が挙げられる。県全体での経済効果の推計は、合計で約19.5億円と試算されている。本町においても少なからず開催による経済効果があったものと推察している。一方で、時間帯によっては混雑や乗客の積み残しがあり、一部の来場者にご不便をおかけしたことが今後の課題と認識している。



2 本町の防災対策は

問 避難所や備蓄物資などの本町の備えは十分なのか。防災に関する町の補助メニューを教えてください。

総務課長 県の防災計画によると、発災直後から1日目は住民の自助や地域の共助による備蓄物資。2日目は県と町の備蓄物資と協定等による流通備蓄で。3日目は全て流通備蓄で対応することとされている。町の代表的な補助事業は、家具類の転倒防止に必要な器具等の購入経費の3分の2、最大1万円を補助する「多度津町家具類転倒防止対策促進事業補助金」と、昭和56年5月末以前着工の住宅の耐震診断や耐震改修工事に、最大120万円を補助する「多度津町民間住宅耐震対策支援事業費補助金」がある。

1 感震ブレイカー
購入費用補助制度は

問 現時点での各市町の実施状況や県の支援内容は。

消防長 感震ブレイカーの購入・取付けに対する支援を実施しているのは、高松市、さぬき市、観音寺市である。支援内容は、対象となる全ての感震ブレイカーのタイプについて、購入・取付費用の3分の2以内、上限1万円とされている。

問 普及推進に取り組むべきと考えるが、その内容は。

消防長 本町の実態把握に努めるとともに、地震火災予防の観点から、町民の理解促進を図っていく。町広報や各種訓練指導を通じて周知啓発を行い、感震ブレイカーの種類やそれぞれの特性について情報提供を行っていく。

2 小型充電式電池の
回収ボックス設置は

問 県下で充電式電池回収ボックスを設置している市町は。

住民環境課主幹 県内では、高松市・豊市・小豆島町・宇多津町・綾川



町の5自治体が専用回収ボックスを設置している。多度津町では取外し可能な充電式電池は資源ごみで回収しており、充電式バッテリーを内蔵した小型家電は、町内4か所に小型家電回収ボックスを設置し回収を行っている。

問 今後、充電式電池回収ボックス設置について町の考えは。

住民環境課主幹 県の広域調整のもと、複数の市町が連携して再資源化事業者へ引き渡す体制の構築が検討されている。設置にあたっては、発煙・発火に備えた消火設備の整備を検討し、県内自治体と連携しながら、安全かつ効果的な回収体制の構築に取り組んでいく。

1 小中学校等での給食費の無償化は

導入に向けたスケジュールは。

教育総務課長

給食費は徴収し

ない予定のため、保護者の皆様には学校給食費無償化のために新たな手続きの必要性はない。ただし、従来実施している新入生及び新入園児保護者の皆様を対象とした「給食申込書」や「アレルギー調査書」の提出については、実際に給食を喫食するために就学前健康診断や入学説明会等の機会を活用し、提出をお願いしている。本定例会でご審議いただいた後、保護者連絡システム「すぐーる」を通じて、改めて保護者の皆様へ周知を図っていく。

問 保育所及び認定こども園へ通っている幼児の給食費は。

健康福祉課長

幼稚園児への給

食費の補助に合わせ、対象者を町内在住者で町内の保育所及び認定こども園へ通園する幼児で、満3歳に達した日以後の最初の4月分の給食費から補助する予定とついで。



問 令和9年度以降の継続の見通しは。

教育長

令和9年度以降について

は、不足分は一般財源を充てる可能性があるが、今後も幼小中の給食費無償化を継続していく方針のもと、必要な財源の確保に努めていく。

2 「たどつmob」の実証実験は

問 Aーデマンド型交通実証実験の総括は。

政策課長

現時点では4か月間、

約800回の運行を事故なく行うことができていること、運行回数が0回の運行日がないこと、利用者数が増加傾向にあることなどの状況を鑑みると、地域交通の定着に向けて実証実験が順調に進んでいると判断している。

委員会報告

委員会審議では、さまざまな質疑が行われています。内容の一部を報告します。

総務教育常任委員会

3月12日開催

町の組織変更
(統括官の新設)について

問 新設する統括官の組織上の位置付けが課長よりも上位であれば、7級相当の参事級が妥当でないのか。一般職のトップとしての重責に見合う給与体系や待遇を今後検討して整備してもらいたい。

答 統括官は全課横断的な課題を差配して、特別職との意思疎通や議会対応等を担う役割であり、一般職のトップとの認識である。給与体系や手当等も含め、次年度以降も管理職の在り方を検討していく。

問 部長制を敷いている町や課長級よりも上位の職を設置している町があるかなど、法令上の整理や県内外の導入状況を教えてもらいたい。

答 全国的には町でも部長制を敷いたり、課長より上級職を設置して

いる例もあり、県内では三木町や綾川町など複数の町で設置している。

パークアンドライド
駐車場について

問 パークアンドライド駐車場の料金改定は物価高騰を踏まえて妥当なので、併せて広告収入の取組みについても条例整備を含めて検討してもらいたい。また、パークアンドライド駐車場は重要な町有地なので、将来的な土地活用を含めて事業の在り方についても検討すべきではないのか。

答 パークアンドライド駐車場の料金改定は民業圧迫の回避も踏まえ、周知期間を考慮して10月1日を施行日としている。公共施設等整備基金が可決されれば、今後は基金に積み立てながら必要に応じて修繕に利用する予定であり、パークアンドライド駐車場を含む町有地は全て有効活用したい。



防災対策について

問 防災費の消耗品費を963万6千円増額しているが、既存の備蓄品を更新するのか拡充するのか内容を教えてもらいたい。また、避難所の運営方法や災害関連死防止策などの今後の考え方を聞きたい。

答 防災費では能登半島地震を踏まえた指針に基づき補助金を活用して避難所での生活環境改善物資の簡易ベッド、テント式パーティション、簡易トイレ等を購入するが、来年度以降も整備するため保管用プレハブ倉庫も予定している。専門の防災研修を受講した担当職員により、避難所運営や災害関連死防止策などを自主防災組織と検討していく。



ふるさと納税について

問 ふるさと納税を5千万円減額しているが、当初見込みを下回った要因を教えてください。また、令和8年度予算に反映されているのか教えてください。

答 ふるさと納税の減額は、人気の高い返礼品のカキやちりめんなどの海産物の不漁により受付できない期間があったことが主な要因であるが、令和8年度予算でも2億8千万円を計上して、広報や周知等で寄附を伸ばしたい。



予算決算審査特別委員会
3月12日開催

人件費の増額について

問 人件費が前年度より約7400万円増加している理由を教えてください。

答 人件費の増加は賃上げや扶養手当等の改正のほか、定年延長の影響や定年退職者3名に対して新規採用予定者が12名と職員数が増えることに加えて、管理職が1名増加することによる。

駅のバリアフリー化
工事について

問 鉄道駅総合改善事業費補助金で7674万円を計上しているが、多度津駅のバリアフリー化事業は予定どおり進んでいるのか、町の関与を教えてください。

答 多度津駅バリアフリー化工事はJRを事業主体に関係機関と協議しながら進めており、概ね予定ど

おりであるが資材の納期で二部遅れがあつて繰越明許費で対応している。現時点では令和8年度末に完了予定であるが、変更があれば議会に報告したい。

繰越明許費とは

歳出予算の経費のうち、性質上その年度内に支出が終わらない見込みのあるものを翌年度に繰り越して使用することができる制度

道福寺公園について

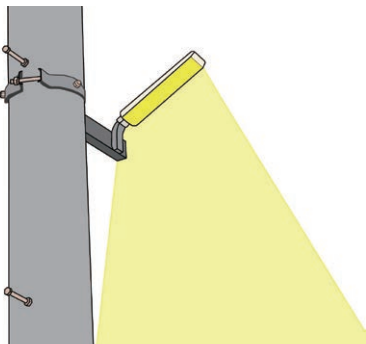
問 道福寺公園は利用者が増えており、駐車場不足や安全面での懸念があるが、隣接する工場跡地を駐車場や公園にする構想があるのか教えてください。

答 道福寺公園に隣接する工場跡地を駐車場や公園に活用する構想は、町長個人としての思いはあるが、多度津町としての決定事項は何もない。公園整備は賑わい創出の観点も含めて今後、検討したい。

防犯灯のLED化について

問 防犯灯設置補助金を150万円計上しているが、自治会のLED化の要望を踏まえて次年度以降も継続するのか、また、現在のLED化の状況や申請待ちの状況を分かる範囲で教えてもらいたい。

答 自治会の防犯灯LED化補助金は継続する方針であり、今年度の実績は171件で補助金256万5千円を支出している。自治会アンケートによるとLED化の希望は現在のところが89件あるので、国の臨時交付金等も活用して増額を検討したい。



重伝建導入に向けた状況は

問 伝統的建造物群保存地区保存審議会委員の報酬が11万5千円計上されているが、同意取得の状況と目標の目途を教えてください。

答 重伝建は導入同意が約45%と不十分な状況であり、制度導入は住民理解が前提なので職員が丁寧に説明したり、町長も訪問するなど粘り強く同意取得に取り組みたい。目標の目途については相手があることなので明言できない。

小中学校でのタブレット端末の更新について

問 教育振興費の備品購入費は小中学校のタブレット端末の更新だと思いが、納品や配布スケジュールと端末のOSの種類を教えてください。

答 タブレットの更新は県の共同調達をプロポーザルで進めているので、年度内に審査結果が決まるが、4月以降に仮契約して6月に本契約する予定である。端末はChir

omebookを採用し、できるだけ早期の2学期中を目途に配布するように進めている。



地域おこし協力隊について

問 令和8年度でも地域おこし協力隊関連の予算を計上しているが、募集に向けた工夫はあるのか教えてください。

答 地域おこし協力隊員は令和8年度も募集するが、多度津のPRも含めて移住コネクトをしてもらいたいと考えており、県内の事例も参考にしながら需要の高いものを調査して募集したいと考えている。

シルバー人材センターへの補助金について

問 高齢者労働力活用事業補助金を約2千万円計上しているが、シルバー人材センターへの補助金なのか。シルバー人材センターは

高齢者にとって必要なものだが、国の補助と合算すると4千万円と多額になるので、今後は内容を精査してもらいたい。

答 シルバー人材センターから運営費の補助事業1296万4千円、高齢者生活援助サービス事業180万円、高齢者活用現役世代サポート事業500万円、直売所事業100万円などの見積もりが提出されている。シルバー人材センターが別途申請する国からの補助金と同額の補助を自治体もする制度になっているので、今後は決算報告等により内容を精査したい。



議会の動き 1月～3月

月	日	曜日	会議等
1	16	金	第1回議会広報編集委員会
	20	火	香川県町村議会議長会広報研修会
	29	木	第2回議会広報編集委員会
2	2	月	議会運営委員会
	3	火	第1回臨時会議案勉強会
	6	金	第1回臨時会
	9	月	第3回議会広報編集委員会
	20	金	議会運営委員会
	24	火	定例会議案勉強会

月	日	曜日	会議等
3	3	火	定例会（提案説明）
	10	火	定例会（一般質問）
	11	水	定例会（一般質問）
3	12	木	総務教育常任委員会
			建設産業民生常任委員会
			予算決算審査特別委員会
3	24	火	定例会（議案審議）

6月議会のお知らせ

6月2日(火)～19日(金)開催予定

※一般質問は10日(水)・11日(木)を予定しています。
詳しい日程等は議会事務局までお問い合わせください。

～議会を傍聴しませんか～

傍聴の手続きは、住所、氏名、年齢を当日記入するだけです。
ぜひお気軽にお越しください。

※議場内での撮影、録音、飲食は禁止です。

お問合せ先 議会事務局 ☎0877-33-0701



発行責任者		議会広報編集委員会	
議長	金井 浩三	委員長	氏家 法雄
副委員長	藪 乃理子	委員長	渡辺美喜子
委員	隅岡 美子	委員	藪内真由美

編集後記

議会広報編集委員となり、早くも4年目になりました。議会だよりの作成に関わり、市民の皆様いかに分かりやすく正確にお伝えし、興味を持って読んでいただけるか、毎回試行錯誤しながら発行しています。今後も、開かれたクリーンで明るい議会だよりをお届けしてまいります。

委員 藪内 真由美

